

令和 3 年度入学者用

教育職員免許取得プログラム

履 修 の 手 引

(大学院学校教育研究科)



別 表 凡 例

(2) 中学校教諭一種免許状（国語）及び高等学校教諭一種免許状（国語）

免許法上の科目	授 業 科 目		年次	単位数・授業方法	修得単位数	
	中	高			中一免	高一免
教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	選必	選必	国語学講読A	2	2
		選必	選必	国語学講読B		
				国語学演習A		
				国語学演習B		
				言語行為と意味生成		
	国文学（国文学史を含む。）	選必	選必	国文学講読A	2	
		選必	選必	国文学講読B		
				国文学演習A		
				国文学演習B		
	漢文学	必	必	漢文学講読	2	2
	書道（書写を中心とする。）	必		書写書道	2	斜線
				書の表現と文化	L1・S1	

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科
②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含む

単位数記載のある科目を必修

中学と高校で科目区分が違えば斜線で示す

斜線が引いてある学校種には使用できない

4 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

免許法上の科目	授 業 科 目	年次	単位数・授業方法	修得単位数			
				小一免	中一免	高一免	幼一免
道徳の理論及び指導法	道徳教育論	1	L 2	2			
総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	1	L 2	2			
特別活動の指導法	特別活動論	1	L1・S1	2			
教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育方法学	1	L 2	2			
	教育工学	1	L 2				
	表現・相互行為教育演習		S 1				
	教育情報科学概論		L 2				
	プログラミング教育基礎演習		S 1				
	学習臨床入門		L 2				
	学習臨床概論		L 2				
	学習場面臨床学		L 2				
生徒指導の理論及び方法	生徒指導論		L 1	1			
幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論と方法		L 2				2
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談・カウンセリング論		L 2	2			
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	キャリア教育論		L 1	1			

現有免許なし※		
---------	--	--

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

別表 1 （上越教育大学大学院学校教育研究科教育職員免許取得プログラム履修取扱細則第 3 条第 1 号関係）

教育職員免許状を有していない免P受講者の履修科目等

○幼稚園教諭一種免許状，小学校教諭一種免許状，中学校教諭一種免許状又は高等学校教諭一種免許状
を取得する場合

「教科及び教職に関する科目」については，免許法上の科目区分ごとの各欄に掲げる単位数以上を修得すること。

1 教科に関する専門的事項

(1) 小学校教諭一種免許状及び幼稚園教諭一種免許状

免許法上の科目		授業科目	年次	単位数・授業方法	修得単位数	
					小一免	幼一免
教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	国語（書写を含む。）	1	L1・S1	12以上	8以上
	社会	社会	2	L2		
	算数	算数		L2		
	理科	理科		L2		
	生活	総合・生活		L2		
	音楽	音楽		S1・P1		
	図画工作	図画工作		S2		
	体育	体育		L1・P1		
	家庭	家庭		L2		
	外国語	英語		L2		

注1）幼一免を取得する場合は，「社会」，「理科」，「家庭」及び「英語」を除いた科目を修得すること。

注2）「体育」は1年次に履修すること。

(2) 中学校教諭一種免許状（国語）及び高等学校教諭一種免許状（国語）

免許法上の科目		授業科目		年次	単位数・授業方法	修得単位数	
		中	高			中一免	高一免
教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	選必	選必	1	L2	2	2
		選必	選必	2	L2		
				3	S2		
					S2		
					L1・S1		
	国文学（国文学史を含む。）	選必	選必		L2	2	2
		選必	選必		L2		
					S2		
					S2		
	漢文学	必	必		L2	2	2
	書道（書写を中心とする。）	必			S2	2	
					L1・S1		

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計20単位以上修得すること。

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

(3) 中学校教諭一種免許状（社会）及び高等学校教諭一種免許状（地理歴史，公民）

免許法上の科目			授業科目			年次	単位数・授業方法	修得単位数		
			中社	高地歴	高公民			中一免	高一免 (地理歴史)	高一免 (公民)
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	日本史	必 必	必 必	日本史研究A	1 ～ 3	L 2	2	2	
					日本史研究B		L 2	2	2	
					考古学認識論		L 2			
					日本前近代社会史認識論		L 2			
					日本近現代社会史認識論		L 2			
					地域調査法A		S 2			
	外国史	外国史	必	必	歴史・民俗資料演習		S 2			
					世界史研究入門		L 2	2	2	
					ユーラシア史認識論		L 2			
					ヨーロッパ史認識論		L 2			
	地理学（地誌を含む。）	人文地理学及び自然地理学	必 必	必 必	自然地理学概説		L 2	2	2	
					人文地理学概説		L 2	2	2	
					地理学実験		P 2			
					地域調査法B		S 2			
					自然地理学		L 2			
					地理情報学		L 2			
	地誌	地誌	必	必	地理学野外実験		P 2			
					地誌学概説		L 2	2	2	
					地域環境学		L 2			
	「法律学，政治学」	「法律学（国際法を含む.），政治学（国際政治を含む.）」	選必 選必	選必 選必	法律学概説		L 2	} 2		} 2
					政治学概説		L 2			
					法律学文献講読		L 2			
	「社会学，経済学」	「社会学，経済学（国際経済を含む.）」	選必 選必	選必 選必	社会学概説		L 2	} 2		} 2
					経済学概説		L 2			
					社会認識手法論		L 2			
					社会学文献講読		L 2			
					経済学文献講読		L 2			
					地域調査法C		S 2			
					現代社会論		L 2			
	「哲学，倫理学，宗教学」	「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	選必 選必 選必	選必 選必 選必	哲学概説		L 2	} 2		} 2
					倫理学概説		L 2			
					宗教学概説		L 2			
					哲学文献講読		L 2			
					倫理学文献講読		L 2			
					宗教学文献講読		L 2			
					宗教思想史研究		L 2			
					学校社会心理学（社会・集団・家族心理学）		L 2			

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計20単位以上修得すること。

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

(4) 中学校教諭一種免許状（数学）及び高等学校教諭一種免許状（数学）

免許法上の科目		授業科目		年次	単位数・授業方法	修得単位数	
						中一免	高一免
教科に関する専門的事項	代数学	必 必	基礎線形代数学 線形代数学 代数学概論	1 2 3	L 2 L 2 L 2	2 2	
	幾何学	選必 選必	数学基礎 幾何学基礎 幾何学概論		L 2 L 2 L 2	2	
	解析学	必 選必 選必	基礎微分積分学 微分積分学 解析学概論		L 2 L 2 L 2	2 2	
	「確率論，統計学」	必	確率論・統計学		L 2	2	
	コンピュータ	選必 選必	計算機数学演習 数学ソフトウェア演習		S 2 S 2	2	

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計20単位以上修得すること。

(5) 中学校教諭一種免許状（理科）及び高等学校教諭一種免許状（理科）

免許法上の科目		授業科目		年次	単位数・授業方法	修得単位数	
						中一免	高一免
教科に関する専門的事項	物理学	必	物理学 力学 電磁気学 現代物理学	1 2 3	L 2 L 2 L 2 L 2	2	
	物理学実験（コンピュータ活用を含む。）	必	物理学実験		P 2	2	
	化学	必	化学 分析化学 分析化学演習		L 2 L 2 S 2	2	
	化学実験（コンピュータ活用を含む。）	必	化学実験		P 2	2	
	生物学	必	生物学 生態学 植物学		L 2 L 2 L 2	2	
	生物学実験（コンピュータ活用を含む。）	必	生物学実験 生物学野外実習		P 2 P 1	2	
	地学	必	地学 地圏環境進化学 宇宙科学		L 2 L 2 L 2	2	
	地学実験（コンピュータ活用を含む。）	必	地学実験		P 2	2	

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計20単位以上修得すること。

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

(6) 中学校教諭一種免許状（音楽）及び高等学校教諭一種免許状（音楽）

免許法上の科目		授業科目		年次	単位数・授業方法	修得単位数	
						中一免	高一免
教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	必	ソルフェージュⅠ ソルフェージュⅡA ソルフェージュⅡB	1 2 3	S 2 S 1 S 1	2	
	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	必	独唱Ⅰ 独唱Ⅱ		S 2 S 2	2	
		必	日本音楽B（日本の伝統的な歌唱を含む。）		S 2	2	
		必	合唱Ⅰ		S 1	1	
		必	合唱Ⅱ		S 1	1	
			合唱Ⅲ		S 1		
	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	必	ピアノ独奏Ⅰ（伴奏法を含む。） ピアノ独奏Ⅱ ピアノ独奏Ⅲ		S 2 S 2 S 2	2	
		必	合奏Ⅰ 合奏Ⅱ		S 2 S 2	2	
		必	日本音楽AⅠ 日本音楽AⅡ 器楽基礎（管楽器）		S 2 S 2 S 2	2	
	指揮法	必	指揮法		S 2	2	
	音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	必	作曲基礎 作曲法ⅠA 作曲法ⅠB 作曲法ⅡA 作曲法ⅡB		S 2 S 1 S 1 S 1 S 1	2	
		必	音楽史Ⅰ 音楽史Ⅱ 音楽劇創作Ⅰ 音楽劇創作Ⅱ 音楽研究入門 民族音楽学		L 2 L 2 S 2 S 2 S 2 L 2	2	

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計20単位以上修得すること。

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

(7) 中学校教諭一種免許状（美術）及び高等学校教諭一種免許状（美術）

免許法上の科目		中	高	授業科目	年次	単位数・授業方法	修得単位数	
							中一免	高一免
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	必	必	造形基礎A 伝統絵画表現と鑑賞 油彩画表現 日本画表現 人物画実習	1 2 3	S 1 S 2 S 2 S 2 P 1	1	1
	彫刻	必	必	造形基礎B 彫刻表現Ⅰ 彫刻表現Ⅱ 身体表現モデル実習		S 1 S 2 P 2 P 1	1	1
	デザイン（映像メディア表現を含む。）	必	必	造形基礎C 造形表示A デザインワークⅠ デザインワークⅡ 現代デザイン論 デザイン表現技法		S 1 S 1 S 2 P 2 L 2 S 2	1	1
	工芸			造形基礎D 総合造形表現 工芸表現（木工） 工芸表現（陶芸） 現代工芸論 工芸特講 素材と焼成		S 1 S 2 S 2 S 2 L 2 L 2 S 2	1	
	美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	必	必	美術史論 美術史演習・美術史実地研究		L 2 S 2	2	2

- 注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。
 ②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計20単位以上修得すること。

(8) 高等学校教諭一種免許状（工芸）

免許法上の科目		授業科目		年次	単位数・授業方法	修得単位数
教科に関する専門的事項	図法及び製図	必	造形表示B	1	S 1	1
	デザイン	必	造形基礎C	2	S 1	1
		必	造形表示A	3	S 1	1
			デザインワークⅠ デザインワークⅡ デザイン表現技法		S 2 P 2 S 2	
	工芸制作（プロダクト制作を含む。）	必	造形基礎D 工芸表現（木工） 工芸表現（陶芸） 総合造形表現 素材と焼成		S 1 S 2 S 2 S 2 S 2	1
	工芸理論・デザイン理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。）	必	現代工芸論 現代デザイン論 工芸特講		L 2 L 2 L 2	2 2 2

- 注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。
 ②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計20単位以上修得すること。

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

(9) 中学校教諭一種免許状（保健体育）及び高等学校教諭一種免許状（保健体育）

免許法上の科目		授業科目		年次	単位数・授業方法	修得単位数	
						中一免	高一免
教科に関する専門的事項	体育実技	必	体操・器械運動	1	P 1	1	
		必	陸上競技	2	P 1	1	
		必	水泳	3	P 1	1	
		必	球技		P 1	1	
		必	ダンス		P 1	1	
		必	武道		P 1	1	
			野外運動（スノースポーツ）		P 1		
	「体育原理，体育心理学，体育経営管理学，体育社会学，体育史」及び運動学（運動方法学を含む。）	必	運動学（運動方法学を含む。）		L 2	2	
		必	体育心理学		L 2	2	
	生理学（運動生理学を含む。）	必	解剖生理学		L 2	2	
		必	運動生理学		L 2	2	
	衛生学・公衆衛生学	必	衛生学・公衆衛生学		L 2	2	
	学校保健（小児保健，精神保健，学校安全及び救急処置を含む。）	必	学校保健（精神保健，学校安全及び救急処置を含む。）		L 2	2	
		必	小児保健		L 2	2	
			学校安全管理と保健室		L 2		

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計 20 単位以上修得すること。

(10) 中学校教諭一種免許状（保健）及び高等学校教諭一種免許状（保健）

免許法上の科目			授業科目		年次	単位数・ 授業方法	修得単位数	
							中一免	高一免
教科に関する専門的事項	生理学・栄養学	「生理学，栄養学，微生物学，解剖学」	必	解剖生理学	1	L 2	2	2
			必	運動生理学	2	L 2	2	
				人体の構造と機能及び疾病		L 2		
			必	食と栄養		S 2	2	
				食と生理機能・食の安全	L 2			
	衛生学・公衆衛生学		必	衛生学・公衆衛生学 健康の科学		L 2 L 2	2	2
	学校保健（小児保健，精神保健，学校安全及び救急処置を含む。）		必	学校保健（精神保健，学校安全及び救急処置を含む。）		L 2	2	2
			必	小児保健		L 2	2	2
				精神医学入門（精神疾患とその治療）		L 2		
				学校安全管理と保健室		L 2		

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計 20 単位以上修得すること。

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

(11) 中学校教諭一種免許状（技術）

免許法上の科目		授業科目	年次	単位数・授業方法	修得単位数
教科に関する専門的事項	木材加工（製図及び実習を含む。）	必修 製図法 木材手工具加工法 木材機械加工法	1 2 3	L 2 S 2 S 2	2 2
	金属加工（製図及び実習を含む。）	必修 金属加工法		S 2	2
	機械（実習を含む。）	必修 機械工学概論 機械工学実習		L 2 P 1	2 1
	電気（実習を含む。）	必修 電気工学概論 電気工学実験実習 基礎電子回路		L 2 P 1 L 2	2 1
	栽培（実習を含む。）	必修 栽培法		S 2	2
	情報とコンピュータ（実習を含む。）	必修 コンピュータサイエンス基礎 プログラミング演習 コンピュータサイエンス 情報メディア演習		S 2 S 2 L 2 S 2	2 2

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計 20 単位以上修得すること。

(12) 中学校教諭一種免許状（家庭）及び高等学校教諭一種免許状（家庭）

免許法上の科目		授業科目	年次	単位数・授業方法	修得単位数	
		中	高		中一免	高一免
教科に関する専門的事項	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	必修 必修	必修 必修	家族関係学Ⅰ 家族関係学Ⅱ 生活経営学Ⅰ（家庭経済学を含む。） 生活経営学Ⅱ	1 L 1 L 1 S 1	1 1
	被服学（被服製作実習を含む。）	必修 必修	必修 必修	被服製作の理論と実習 被服学 衣生活論 被服学実験	L 1・P 1 L 2 L 1 P 1	2 2
	食物学（栄養学，食品学及び調理実習を含む。）	必修 必修 必修	必修 必修 必修	調理の理論と実習 食物学Ⅰ 食物学Ⅱ 食物学実験	L 1・P 1 L 2 L 2 P 2	2 2 2
	住居学	必修	必修	住居学（製図を含む。）	L 1・S 1	2
	保育学（実習を含む。）	必修 必修 必修	必修 必修 必修	保育学 保育学実習 家庭看護学 家族研究法	L 2 P 1 S 1 S 2	2 1 1
	家庭電気・家庭機械・情報処理	必修	必修	家庭電気・機械・情報	S 2	2

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計 20 単位以上修得すること。

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

(13) 高等学校教諭一種免許状（情報）

免許法上の科目		授業科目		年次	単位数・授業方法	修得単位数
教科に関する専門的事項	情報社会・情報倫理	必	情報社会と情報倫理	1	L 2	2
	コンピュータ・情報処理 （実習を含む。）	必	コンピュータ・プログラミング入門	2 3	S 2	2
			コンピュータアーキテクチャとメカ		S 2	
			トロニクス制御 教育情報統計分析演習		S 2	
	情報システム（実習を含む。）	必	情報システム論		L 2	2
		必	情報システム演習		S 2	
			データベース演習		S 2	2
情報通信ネットワーク（実習を含む。）	選必	教育ネットワーク演習		S 2	}	2
	選必	ネットワークコミュニケーション論		S 2		
マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	選必	情報メディアとヒューマンインタフェース論		S 2	}	2
	選必	マルチメディア表現演習		S 2		
情報と職業	必	情報と職業		L 2		2

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計 20 単位以上修得すること。

(14) 中学校教諭一種免許状（英語）及び高等学校教諭一種免許状（英語）

免許法上の科目		授業科目		年次	単位数・授業方法	修得単位数	
						中一免	高一免
教科に関する専門的事項	英語学	必	英語学概論 英文法 英語音声学 英語学演習	1 2 3	L 2 L 2 L 2 S 2	2	
	英語文学	選必 選必	英語文学概論 英語文学演習		L 2 S 2	}	2
	英語コミュニケーション	必	英語コミュニケーション演習(会話の原理) 英語コミュニケーション演習(ライティング) 英語コミュニケーション演習(異文化理解を通したリーディング) 英語コミュニケーション基礎論	S 2 S 2 S 2 L 2	2		
	異文化理解	必	比較文化 異文化理解教育		L 2 L 2	2	

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに必修単位を含め，計 20 単位以上修得すること。

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

2 教科（保育内容）の指導法に関する科目

免許法上の科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数			
				小一免	中一免	高一免	幼一免
各教科（保育内容）の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） ※それぞれ取得する免許種別・教科ごとに修得すること。	初等国語科指導法	1	L1・S1	2			
	初等社会科指導法	1	L1・S1	2			
	算数科指導法	2	L1・S1	2			
	初等理科指導法		L1・S1	2			
	生活科指導法		L1・S1	2			
	初等音楽科指導法		S2	2			
	図画工作科指導法		S2	2			
	初等体育科指導法		S2	2			
	初等家庭科指導法		L1・S1	2			
	小学校英語指導法		L1・S1	2			
	中等国語科指導法（課程論）	2	L2		2	2	
	中等国語科指導法（授業論）		L2		2	2	
	中等国語科指導法（教材論）		L2		2		
	中等国語科指導法（書写論）		L1・S1		2		
	社会科・地理歴史科教育学基礎	2	L2		2	地歴 2	
	社会科・公民科教育学基礎		L2		2	— 2	
	社会科・地理歴史科指導法		L2		2	2 —	
	社会科・公民科指導法		L2		2	— 2	
	数学科指導法	2	L2		2	2	
	数学教材開発論		L1・S1		2	2	
	数学学習過程論		L1・S1		2		
	算数・数学の教材開発と授業構想		L1・S1		2		
	中等理科指導法（基礎論）	2	L2		2		
	中等理科指導法（課程論）		L2		2	2	
	中等理科指導法（方法論）		L2		2		
	中等理科指導法（教材論）		L2		2	2	
	中等音楽科指導法（本質論）	2	S2		2	2	
	中等音楽科指導法（授業論）		S2		2	2	
	中等音楽科指導法（学習課程論）		S2		2		
	中等音楽科指導法（実践応用論）		S2		2		
	中等美術科指導法（基礎論）	2	L2		2	2	
	中等美術科指導法（課程論）		L2		2		
	中等美術科指導法（教材論）		S2		2	2	
	中等美術科指導法（方法論）		S2		2		
	工芸科指導法（基礎論）	2	L2			2	
	工芸科指導法（課程論）		L2			2	
	中等保健体育科指導法（課程論）	2	L2		2	2	
	中等保健体育科指導法（教材論）		L2		2	2	
	中等保健体育科指導法（授業論）		L2		2		
	中等保健体育科指導法（学習論）		L2		2		
	中等保健科指導法（基礎論）	2	L2		2	2	
	中等保健科指導法（基礎教材論）		L2		2	2	
	中等保健科指導法（教材開発論）		L2		2		
	中等保健科指導法（学習論）		L2		2		
	中等技術科指導法（基礎論）	2	L2		2		
	中等技術科指導法（課程論）		L2		2		
	中等技術科指導法（方法論）		L2		2		
	中等技術科指導法（教材論）		L2		2		
	中等家庭科指導法（課程論）	2	L1・S1		2		
	中等家庭科指導法（教材論）		L1・S1		2		
	中等家庭科指導法（指導論）		L1・S1		2	2	
	中等家庭科指導法（授業論）		L1・S1		2	2	

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

免許法上の科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数			
				小一免	中一免	高一免	幼一免
各教科（保育内容）の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） ※それぞれ取得する免許種別・教科ごとに修得すること。	情報科指導法（授業・教材論）	2	S 2			2	
	情報科指導法（学習・過程論）		S 2			2	
	中等英語科指導法（基礎論）	2	L1・S1		2		
	中等英語科指導法（教授法）		L1・S1		2	2	
	中等英語科指導法（授業論）		L1・S1		2	2	
	中等英語科指導法（学習論）		L1・S1		2		
	保育・表現の指導法	3	S 2				2
	保育・言葉の指導法		S 2				2
	保育・健康の指導法		S 2				2
	保育・人間関係の指導法		S 2				2
	保育・環境の指導法		S 2				2

3 教育の基礎的理解に関する科目

免許法上の科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数			
				小一免	中一免	高一免	幼一免
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育本質論	3	L 2	2			
	比較教育学		L 2				
	学校・教師の歴史と文化		L 2				
	教育の哲学と思想		L 2				
	表現・人間学基礎論		L 1				
教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	人間教育学セミナー（教職の意義）	1	S 2	2			
教育に関する社会的，制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校組織論	3	L 2	2			
	教育社会学		L 2				
	教育と法規		L 2				
	現代社会と学校		L 2				
	生涯学習概論A		L 2				
	生涯学習概論B		L 2				
	社会教育計画A		L 2				
	社会教育計画B		L 2				
	人権・同和教育		L 2	2			
幼児，児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学概論（教育・学校心理学）	3	L 2	2			
	発達心理学		L 2				
	学習心理学（学習・言語心理学）		L 2				
	発達支援の心理学		L1・S1				
	健康・安全・食の教育入門		L1・S1				
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育基礎	3	L 2	2			
	特別支援教育概論		L 2				
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラム・マネジメントを含む。）	1	L 2	2			
	教育課程実践論		L 2				
	幼児の教育課程論		L 2				2

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

4 道徳，総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導，教育相談等に関する科目

免許法上の科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数			
				小一免	中一免	高一免	幼一免
道徳の理論及び指導法	道徳教育論	1	L 2	2			
総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	1	L 2	2			
特別活動の指導法	特別活動論	1	L 1・S 1	2			
教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育方法学	1	L 2	2			
	教育工学	1	L 2				
	教育評価の方法と技術（心理的アセスメント）	2	L 2				
	表現・相互行為教育演習		S 1				
	教育情報科学概論		L 2				
	プログラミング教育基礎演習		S 1				
	学習臨床入門		L 2				
	学習臨床概論		L 2				
	学習場面臨床学		L 2				
生徒指導の理論及び方法	生徒指導論	2	L 1	1			
幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論と方法	1	L 2				2
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談・カウンセリング論	2	L 2	2			
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	キャリア教育論	2	L 1	1			

5 教育実践に関する科目

免許法上の科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数			
				小一免	中一免	高一免	幼一免
教育実習	○教育実地研究Ⅰ（観察・参加）	1	L 0.5・P 0.5				
	○教育実地研究Ⅱ（授業基礎研究）		S 1・P 1	2			2
	教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）	2	L 1・P 4	5	—	—	5
	教育実地研究Ⅳ（中等教育実習）	1	L 1・P 4	—	5	5	—
	幼稚園専修教育実習	3	L 1・P 2		—	—	
教職実践演習科目	教職実践演習（幼・小・中・高）	3	S 2	2			

注）①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②小学校教諭免許状を取得する者は，○印の科目及び教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）を必ず修得すること。

③中学校教諭免許状を取得する者は，○印の科目及び教育実地研究Ⅳ（中等教育実習）を必ず修得すること。

④教育実地研究Ⅰ（観察・参加）及び教育実地研究Ⅱ（授業基礎研究）は，教育職員免許法施行規則第2条から第5条までの表第5欄に定める最低修得単位数には含まない。

⑤平成25年3月31日までに総合演習を修得していない場合は，教職実践演習（幼・小・中・高）（S 2）を修得すること。

現有免許なし※

※養護教諭，栄養教諭免許所有者は，教育支援課に確認願います。

6 大学が独自に設定する科目

「1 教科に関する専門的事項」，「2 教科（保育内容）の指導法に関する科目」，「3 教育の基礎的理解に関する科目」，「4 道徳，総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導，教育相談等に関する科目」それぞれの領域で修得した必修・選択必修以外の科目，または下記の科目から修得する。

免許法上の科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数			
				小一免	中一免	高一免	幼一免
大学が独自に設定する科目	道徳教育論	2	L 2	—	—		—
	教科内容構成「国語」	2	L 2				—
	教科内容構成「英語」	3	L 2				—
	教科内容構成「社会」		L 2				—
	教科内容構成「算数・数学」		L 2				—
	教科内容構成「理科」		L 2				—
	教科内容構成「音楽」		L 2				—
	教科内容構成「図画工作・美術」		L 2				—
	教科内容構成「体育・保健体育」		L 2				—
	教科内容構成「技術」		L 2	—		—	—
	教科内容構成「家庭」		L 2		—	—	—
	教科内容構成「総合的な学習の時間」		L 2			—	—
	教科内容構成「道徳」		L 2			—	—
	最大修得単位数						
	※履修方法等により，右欄括弧内の単位数より少なくなる場合があります。			(2)	(4)	(12)	(14)

注) 中1免及び高1免に使用できる教科内容構成の科目は，当該教科に関する科目と教科内容構成「総合的な学習の時間」及び教科内容構成「道徳」のみとなるので注意すること。

7 教員免許状取得に必要なその他の科目

施行規則第66条の6に定める科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数			
				小一免	中一免	高一免	幼一免
日本国憲法	日本国憲法	1	L 2	2			
体育	教養スポーツ	1	P 1	2			
	ウォータースポーツ		P 1				
	スノースポーツ		P 1				
	ボールゲーム		P 1				
	トレーニング・ストレッチ		P 1				
	剣道		P 1				
	ウォーキング		P 1				
	ネイチャー・アクティビティ		P 1				
外国語コミュニケーション	コミュニケーション英語AⅠ	1	P 1	2			
	コミュニケーション英語AⅡ		P 1				
	コミュニケーション英語BⅠ		P 1				
	コミュニケーション英語BⅡ		P 1				
	コミュニケーション英語CⅠ		P 1				
	コミュニケーション英語CⅡ		P 1				
情報機器の操作	教育情報演習	1	S 2	2			

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は，当該免許法上の必修科目を示す。

②免許法上の科目区分ごとに掲げる単位数以上を修得すること。

小学校 1 種免あり

別表 2（上越教育大学大学院学校教育研究科教育職員免許取得プログラム履修取扱細則第 3 条第 2 号関係）

小学校教諭一種免許状を有している免 P 受講者の履修科目等

○幼稚園教諭一種免許状，中学校教諭一種免許状又は高等学校教諭一種免許状を取得する場合

「教科及び教職に関する科目」については，免許法上の科目区分ごとの各欄に掲げる単位数以上を修得すること。

1 教科に関する専門的事項

別表 1 の履修科目等に準じて単位を修得すること。

2 教科（保育内容）の指導法に関する科目

免許法上の科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数		
				中一免	高一免	幼一免
各教科（保育内容）の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	中等国語科指導法（課程論）	2	L 2	2	2	
	中等国語科指導法（授業論）		L 2	2	2	
※それぞれ取得する免許種別・教科ごとに修得すること。	中等国語科指導法（教材論）		L 2	2		
	中等国語科指導法（書写論）		L 1・S 1	2		
	社会科・地理歴史科教育学基礎	2	L 2	2	地歴 2 公民 ー	
	社会科・公民科教育学基礎		L 2	2	ー 2	
	社会科・地理歴史科指導法		L 2	2	2 ー	
	社会科・公民科指導法		L 2	2	ー 2	
	数学科指導法	2	L 2	2	2	
	数学教材開発論		L 1・S 1	2	2	
	数学学習過程論		L 1・S 1	2		
	算数・数学の教材開発と授業構想		L 1・S 1	2		
	中等理科指導法（基礎論）	2	L 2	2		
	中等理科指導法（課程論）		L 2	2	2	
	中等理科指導法（方法論）		L 2	2		
	中等理科指導法（教材論）		L 2	2	2	
	中等音楽科指導法（本質論）	2	S 2	2	2	
	中等音楽科指導法（授業論）		S 2	2	2	
	中等音楽科指導法（学習課程論）		S 2	2		
	中等音楽科指導法（実践応用論）		S 2	2		
	中等美術科指導法（基礎論）	2	L 2	2	2	
	中等美術科指導法（課程論）		L 2	2		
	中等美術科指導法（教材論）		S 2	2	2	
	中等美術科指導法（方法論）		S 2	2		
	工芸科指導法（基礎論）	2	L 2		2	
	工芸科指導法（課程論）		L 2		2	
	中等保健体育科指導法（課程論）	2	L 2	2	2	
	中等保健体育科指導法（教材論）		L 2	2	2	
	中等保健体育科指導法（授業論）		L 2	2		
	中等保健体育科指導法（学習論）		L 2	2		
	中等保健科指導法（基礎論）	2	L 2	2	2	
	中等保健科指導法（基礎教材論）		L 2	2	2	
	中等保健科指導法（教材開発論）		L 2	2		
	中等保健科指導法（学習論）		L 2	2		
	中等技術科指導法（基礎論）	2	L 2	2		
	中等技術科指導法（課程論）		L 2	2		
	中等技術科指導法（方法論）		L 2	2		
	中等技術科指導法（教材論）		L 2	2		
	中等家庭科指導法（課程論）	2	L 1・S 1	2		
	中等家庭科指導法（教材論）		L 1・S 1	2		
	中等家庭科指導法（指導論）		L 1・S 1	2	2	
	中等家庭科指導法（授業論）		L 1・S 1	2	2	

		小学校 1 種免あり				
--	--	------------	--	--	--	--

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年 次	単位数・授業方法	修得単位数		
				中一免	高一免	幼一免
各教科（保育内容）の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） ※それぞれ取得する免許種別・教科ごとに修得すること。	情報科指導法（授業・教材論）	2	S 2		2	
	情報科指導法（学習・過程論）		S 2		2	
	中等英語科指導法（基礎論）	2	L 1・S 1	2	2	
	中等英語科指導法（教授法）		L 1・S 1	2		
	中等英語科指導法（授業論）		L 1・S 1	2		
	中等英語科指導法（学習論）		L 1・S 1	2		
	保育・表現の指導法	3	S 2			2
	保育・言葉の指導法		S 2			2
	保育・健康の指導法		S 2			2
	保育・人間関係の指導法		S 2			2
	保育・環境の指導法		S 2			2

3 教育の基礎的理解に関する科目

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年 次	単位数・ 授業方法	修得単位数			
				中一免	高一免	幼一免	
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育本質論	3	L 2	}	2		
	比較教育学		L 2				
	学校・教師の歴史と文化		L 2				
	教育の哲学と思想		L 2				
	表現・人間学基礎論		L 1				
教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	人間教育学セミナー（教職の意義）	1	S 2	2			
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校組織論	3	L 2	}	2		
	教育社会学		L 2				
	教育と法規		L 2				
	現代社会と学校		L 2				
	生涯学習概論A		L 2				
	生涯学習概論B		L 2				
	社会教育計画A		L 2				
	社会教育計画B		L 2				
	人権・同和教育		L 2		2		
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学概論（教育・学校心理学）	3	L 2	}	2		
	発達心理学		L 2				
	学習心理学（学習・言語心理学）		L 2				
	発達支援の心理学		L 1・S 1				
	健康・安全・食の教育入門		L 1・S 1				
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育基礎	3	L 2	2			
	特別支援教育概論		L 2				
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラム・マネジメントを含む。）	1	L 2	}	2		
	教育課程実践論		L 2				
	幼児の教育課程論		L 2				

注）教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）第2条の表備考第11に基づき、8単位までは、小学校教諭一種免許状を取得した際の教育の基礎的理解に関する科目の単位を振り替えることができる。

小学校 1 種免あり

4 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導，教育相談等に関する科目

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年 次	単位数・授業方法	修得単位数		
				中一免	高一免	幼一免
道徳の理論及び指導法	道徳教育論	1	L 2	2		
総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	1	L 2	2		
特別活動の指導法	特別活動論	1	L 1・S 1	2		
教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育方法学	1	L 2	2		
	教育工学	1	L 2			
	教育評価の方法と技術（心理的アセスメント）	2	L 2			
	表現・相互行為教育演習		S 1			
	教育情報科学概論		L 2			
	プログラミング教育基礎演習		S 1			
	学習臨床入門		L 2			
	学習臨床概論		L 2			
	学習場面臨床学		L 2			
生徒指導の理論及び方法	生徒指導論	2	L 1	1		
幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論と方法	1	L 2			2
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談・カウンセリング論	2	L 2	2		
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	キャリア教育論	2	L 1	1		

5 教育実践に関する科目

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年 次	単位数・授業方法	修得単位数		
				中一免	高一免	幼一免
教育実習	○教育実地研究Ⅰ（観察・参加）	1	L 0.5・P 0.5			
	○教育実地研究Ⅱ（授業基礎研究）		S 1・P 1			2
	教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）	2	L 1・P 4	—	—	5
	教育実地研究Ⅳ（中等教育実習）	1	L 1・P 4	5	5	—
	幼稚園専修教育実習	3	L 1・P 2	—	—	

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は、当該免許法上の必修科目を示す。

②小学校教諭免許状を取得する者は、○印の科目及び教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）を必ず修得すること。

③中学校教諭免許状を取得する者は、○印の科目及び教育実地研究Ⅳ（中等教育実習）を必ず修得すること。

④教育実地研究Ⅰ（観察・参加）及び教育実地研究Ⅱ（授業基礎研究）は、教育職員免許法施行規則第2条から第5条までの表第5欄に定める最低修得単位数には含まない。

⑤平成25年3月31日までに総合演習を修得していない場合は、教職実践演習（幼・小・中・高）（S 2）を修得すること。

6 大学が独自に設定する科目

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年 次	単位数・授業方法	修得単位数		
				中一免	高一免	幼一免
大学が独自に設定する科目	「教科及び教職に関する科目」に記載されている科目を履修する。	1 2 3		4	1 2	1 4

注) 別表1の「6 大学が独自に設定する科目」を確認すること。

		中又は高一種免あり。他校種免希望
--	--	------------------

別表 3（上越教育大学大学院学校教育研究科教育職員免許取得プログラム履修取扱細則第 3 条第 3 号関係）

中学校教諭一種免許状又は高等学校教諭一種免許状を有している免 P 受講者の履修科目等

○幼稚園教諭一種免許状又は小学校教諭一種免許状を取得する場合

「教科及び教職に関する科目」については、免許法上の科目区分ごとの各欄に掲げる単位数以上を修得すること。

1 教科に関する専門的事項

免許法上の科目		授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数	
					小一免	幼一免
教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	国語（書写を含む。）	1	L1・S1	12以上	8以上
	社会	社会	1	L2		
	算数	算数	2	L2		
	理科	理科		L2		
	生活	総合・生活		L2		
	音楽	音楽		S1・P1		
	図画工作	図画工作		S2		
	体育	体育		L1・P1		
	家庭	家庭		L2		
	外国語	英語		L2		

注 1）幼一免を取得する場合は、「社会」、「理科」、「家庭」及び「英語」を除いた科目を修得すること。

注 2）「体育」は 1 年次に履修すること。

2 教科（保育内容）の指導法に関する科目

免許法上の科目		授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数	
					小一免	幼一免
各教科（保育内容）の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	初等国語科指導法 初等社会科指導法 算数科指導法 初等理科指導法 生活科指導法 初等音楽科指導法 図画工作科指導法 初等体育科指導法 初等家庭科指導法 小学校英語指導法	初等国語科指導法	1	L1・S1	2	
		初等社会科指導法	1	L1・S1	2	
		算数科指導法	2	L1・S1	2	
		初等理科指導法		L1・S1	2	
		生活科指導法		L1・S1	2	
		初等音楽科指導法		S2	2	
		図画工作科指導法		S2	2	
		初等体育科指導法		S2	2	
		初等家庭科指導法		L1・S1	2	
		小学校英語指導法		L1・S1	2	
	保育・表現の指導法 保育・言葉の指導法 保育・健康の指導法 保育・人間関係の指導法 保育・環境の指導法	保育・表現の指導法	3	S2		2
		保育・言葉の指導法		S2		2
		保育・健康の指導法		S2		2
		保育・人間関係の指導法		S2		2
		保育・環境の指導法		S2		2

		中又は高一種免あり。他校種免希望
--	--	------------------

3 教育の基礎的理解に関する科目

免許法上の科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数	
				小一免	幼一免
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育本質論 比較教育学 学校・教師の歴史と文化 教育の哲学と思想 表現・人間学基礎論	3	L 2 L 2 L 2 L 2 L 1	2	
教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	人間教育学セミナー（教職の意義）	1	S 2	2	
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校組織論 教育社会学 教育と法規 現代社会と学校 生涯学習概論A 生涯学習概論B 社会教育計画A 社会教育計画B 人権・同和教育	3	L 2 L 2 L 2 L 2 L 2 L 2 L 2 L 2 L 2	2	
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学概論（教育・学校心理学） 発達心理学 学習心理学（学習・言語心理学） 発達支援の心理学 健康・安全・食の教育入門	3	L 2 L 2 L 2 L 1・S 1 L 1・S 1	2	
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育基礎 特別支援教育概論	3	L 2 L 2	2	
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（カリキュラム・マネジメントを含む。） 教育課程実践論 幼児の教育課程論	1	L 2 L 2 L 2	2	
					2

注）教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）第2条の表備考第11に基づき、8単位までは、中学校教諭一種免許状又は高等学校教諭一種免許状を取得した際の教育の基礎的理解に関する科目の単位を振り替えることができる。

4 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

免許法上の科目	授業科目	年次	単位数・ 授業方法	修得単位数	
				小一免	幼一免
道徳の理論及び指導法	道徳教育論	1	L 2	2	
総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	1	L 2	2	
特別活動の指導法	特別活動論	1	L 1・S 1	2	
教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育方法学 教育工学 教育評価の方法と技術（心理的アセスメント） 表現・相互行為教育演習 教育情報科学概論 プログラミング教育基礎演習 学習臨床入門 学習臨床概論 学習場面臨床学	1 1 2	L 2 L 2 L 2 S 1 L 2 S 1 L 2 L 2 L 2	2	
生徒指導の理論及び方法	生徒指導論	2	L 1	1	
幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論と方法	1	L 2		2
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談・カウンセリング論	2	L 2	2	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	キャリア教育論	2	L 1	1	

		中又は高一種免あり。他校種免希望
--	--	------------------

5 教育実践に関する科目

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年次	単位数・授業方法	修得単位数	
				小一免	幼一免
教育実習	○教育実地研究Ⅰ（観察・参加）	1	L0.5・P0.5		
	○教育実地研究Ⅱ（授業基礎研究）		S1・P1	2	2
	教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）	2	L1・P4	5	5
	教育実地研究Ⅳ（中等教育実習）	3	L1・P4	—	—
	幼稚園専修教育実習	3	L1・P2		

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は、当該免許法上の必修科目を示す。

②小学校教諭免許状を取得する者は、○印の科目及び教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）を必ず修得すること。

③教育実地研究Ⅰ（観察・参加）及び教育実地研究Ⅱ（授業基礎研究）は、教育職員免許法施行規則第2条及び第3条の表第5欄に定める最低修得単位数には含まない。

6 大学が独自に設定する科目

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年次	単位数・授業方法	修得単位数	
				小一免	幼一免
大学が独自に設定する科目	「教科及び教職に関する科目」に記載されている科目を履修する。	1 2 3		2	1 4

注) 別表1の「6 大学が独自に設定する科目」を確認すること。

○他教科の中学校教諭一種免許状又は高等学校教諭一種免許状を取得する場合

「教科及び教職に関する科目」については、免許法上の科目区分ごとの各欄に掲げる単位数以上を修得すること。

1 教科に関する専門的事項

別表1の履修科目等に準じて単位を修得すること。

2 教科の指導法に関する科目

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年次	単位数・授業方法	修得単位数		
				中一免	高一免	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） ※それぞれ取得する免許種別・教科ごとに修得すること。	中等国語科指導法（課程論）	2	L 2	2	2	
	中等国語科指導法（授業論）		L 2	2	2	
	中等国語科指導法（教材論）		L 2	2		
	中等国語科指導法（書写論）		L1・S1	2		
	社会科・地理歴史科教育学基礎 社会科・公民科教育学基礎 社会科・地理歴史科指導法 社会科・公民科指導法	2	L 2	2	地歴	公民
					2	—
					—	2
					2	—
	数学科指導法 数学教材開発論 数学学習過程論 算数・数学の教材開発と授業構想	2	L 2 L1・S1 L1・S1 L1・S1	2 2 2 2	2 2	
	中等理科指導法（基礎論） 中等理科指導法（課程論） 中等理科指導法（方法論） 中等理科指導法（教材論）	2	L 2 L 2 L 2 L 2	2 2 2 2	2 2	
	中等音楽科指導法（本質論） 中等音楽科指導法（授業論） 中等音楽科指導法（学習課程論） 中等音楽科指導法（実践応用論）	2	S 2 S 2 S 2 S 2	2 2 2 2	2 2	
	中等美術科指導法（基礎論） 中等美術科指導法（課程論） 中等美術科指導法（教材論） 中等美術科指導法（方法論）	2	L 2 L 2 S 2 S 2	2 2 2 2	2 2	

		中又は高一種免あり。他校種免希望
--	--	------------------

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年次	単位数・授業方法	修得単位数	
				中一免	高一免
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） ※それぞれ取得する免許種別・教科ごとに修得すること。	工芸科指導法（基礎論）	2	L 2		2
	工芸科指導法（課程論）		L 2		2
	中等保健体育科指導法（課程論）	2	L 2	2	2
	中等保健体育科指導法（教材論）		L 2	2	2
	中等保健体育科指導法（授業論）		L 2	2	
	中等保健体育科指導法（学習論）		L 2	2	
	中等保健科指導法（基礎論）	2	L 2	2	2
	中等保健科指導法（基礎教材論）		L 2	2	2
	中等保健科指導法（教材開発論）		L 2	2	
	中等保健科指導法（学習論）		L 2	2	
	中等技術科指導法（基礎論）	2	L 2	2	
	中等技術科指導法（課程論）		L 2	2	
	中等技術科指導法（方法論）		L 2	2	
	中等技術科指導法（教材論）		L 2	2	
	中等家庭科指導法（課程論）	2	L 1・S 1	2	2
	中等家庭科指導法（教材論）		L 1・S 1	2	
	中等家庭科指導法（指導論）		L 1・S 1	2	
	中等家庭科指導法（授業論）		L 1・S 1	2	
	情報科指導法（授業・教材論）	2	S 2		2
	情報科指導法（学習・過程論）		S 2		2
	中等英語科指導法（基礎論）	2	L 1・S 1	2	2
	中等英語科指導法（教授法）		L 1・S 1	2	
	中等英語科指導法（授業論）		L 1・S 1	2	
	中等英語科指導法（学習論）		L 1・S 1	2	

注) ①修得単位数欄に単位数を記載してある科目は、当該免許法上の必修科目を示す。

②必修を含め、有している免許状を取得する際に修得した教科の指導法に係る単位数以上を修得すること。

3 大学が独自に設定する科目

免 許 法 上 の 科 目	授 業 科 目	年次	単位数・授業方法	修得単位数	
				中一免	高一免
教科又は教職に関する科目	「教科及び教職に関する科目」に記載されている科目を履修する。	1 ～ 3		4	1 2

注) 別表 1 の「3 教科又は教職に関する科目」を確認すること。